



# あきる野市 赤十字奉仕団



東京都支部 あきる野市地区事務局  
 〒197-0812  
 東京都あきる野市平沢175番地4 秋川ふれあいセンター内  
 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会  
 TEL:042-595-9033 FAX:042-559-3561

## 赤十字奉仕団員の信条

- 一、すべての人々の幸せをねがい、陰の力となって人々に奉仕する。
- 一、常にくふうして人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める。
- 一、身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで、世界の平和につくす。

## あきる野市赤十字奉仕団 年間活動

事業内容	場所	備考
日赤社資募集	ふれあいセンター	各町内会に資料配付準備
献血業務の受付	市役所・あきる野ルピア・富士通・イオンモール・五日市ひろば	献血の呼びかけと受付の応援
骨髄バンク資料	ふれあいセンター	PR資料の準備
スポーツレクリエーション大会参加	都立秋留台公園	スポーツ大会会場にてPR活動
あきる野市夏まつり参加	秋川駅前大通り	アメリカ赤十字を招いて『流し踊り』とPR活動
あきる野市総合防災訓練参加	市民広場	炊き出し訓練と救護活動
あきる野市産業祭参加	都立秋留台公園	手作り品の販売とPR活動
救急法講習会	ふれあいセンター	災害時の対応と救急法の講習
武蔵野裁縫奉仕	武蔵野裁縫奉仕室	日赤病院等の要請の物品作成
裁縫奉仕部の活動	ふれあいセンター	産業祭に向けての物品作成
福祉バザーの協力	ふれあいセンター	炊き出し訓練と食事賄い
研修旅行	各地方	地方勉強会と観光めぐり
アメリカ赤十字との交流活動	横田基地内	横田友好祭・感謝の集い・スペシャルオリンピック等
広報『奉仕団だより』の発行		年一回

奉仕団  
あきる野市  
今日も  
あきる野市  
の  
延ばす命の橋渡し

## 活動の様子



炊き出し訓練①



炊き出し訓練②



あきる野夏まつり(PR活動)



あきる野市産業祭 手作り品販売



救急法訓練(夏ボラ)



救急法訓練

## [赤十字基本原則]

(1965年ウィーン第20回赤十字国際会議宣言)

### 人道

赤十字は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えたいという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的および国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字はすべての国民間の相互理解、友情、協力および堅固な平和を助長する。

### 公平

赤十字は国籍、人種、宗教、社会的地位または政治上の意見によるいかなる差別をもしない。赤十字はただ苦痛の度合いにしたがって個人を救うことに努め、その場合もっとも急を要する困苦をまっさきに取扱う。

### 中立

すべての人からいつも信頼を受けるために赤十字は戦闘行為の時にいずれの側にも加わることを控え、いかなる場合も政治的、人道的、宗教的または思想的性格の紛争には参加しない。

### 独立

赤十字は独立である。各国赤十字は、その国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律に従うが、常に赤十字の諸原則にしたがって行動できるよう、その自主性を保たなければならない。

### 奉仕

赤十字は利益を求めない奉仕の救護組織である。

### 単一

いかなる国にもただ一つの赤十字社しかありえない。赤十字社はすべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行わなければならない。

### 世界性

赤十字社は世界的機構であり、その中においてすべての赤十字社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。

#### あきる野市赤十字奉仕団

◎結成 昭和56年10月

◎地区長 あきる野市長 白井孝

◎委員長 田中トシ子

◎団員数 62名(平成24年8月現在)

◎事務局 あきる野市社会福祉協議会